

平成19年・建築設備士試験の案内



建築設備士試験の案内

建築設備士制度は、建築設備の高度化、複雑化が進みつつある中で、建築設備に係る設計及び工事監理に置いてもこれに的確に対応するために、昭和58年5月、建築士法の改正時に創設（建築士法第20条第4項）されました。

建築士法においては、建築士が大規模の建築物その他の建築物の建築設備に係る設計又は工事監理を行う場合に、建築設備士の意見を聴いたときは、設計図書又は工事監理報告書において、その旨を明らかにしなければならないこととされています。また、建築基準法による建築確認申請書、完了検査申請書及び中間検査申請書においても、その旨を明らかにしなければならないこととされています。

建築設備士は、建築設備全般に関する知識及び技能を有し、建築士に対して、高度化、複雑化した建築設備の設計及び工事監理に関する適切なアドバイスを行える資格者として位置付けられています。

平成19年建築設備士試験

1. 試験のスケジュール

(1) 試験日、試験時間等

試験日	試験の区分	試験時間	出題区分
6月24日（日）	第一次試験 学科	10:00～ 13:00	建築一般知識 建築法規
		14:10～ 17:10	建築設備

8月26日(日)	第二次試験	設計製図	11:00～ 16:30	建築設備基本計画 建築設備基本設計製図
----------	-------	------	-----------------	------------------------

※平成18年の試験の「第一次試験」(学科)に合格している場合、本人からの申請により平成19年の試験の「第一次試験」(学科)が免除されます。

(2) 試験地

札幌市・仙台市・東京都・名古屋市・大阪府・広島市及び福岡市

(3) 受験申込関係書類(受験申込書一式、受験総合案内書等のセット)の頒布

- ①頒布期間 平成19年3月1日(木)～3月30日(金)
- ②頒布場所 (社)建築設備技術者協会九州支部沖縄会(TEL 098-870-5500)
- ③頒布価格 1セット 2,100円(本体2,000円)

(4) 受験申込書の受付

- ①受付期間 平成19年3月5日(月)～3月30日(金)
「第一次試験」(学科)免除の場合も同様
- ②受付場所 [\(財\)建築技術教育普及センター 本部](#)
- ③申込方法 上記②の受付場所へ簡易書留による郵送
(締め切り日の消印まで有効)

2. 受験手数料 34,650円(うち消費税1,650円)

3. 合格者の発表

「第一次試験」(学科)・・・平成19年 8月 2日(木)頃

「第二次試験」(設計製図)・・・平成19年10月25日(木)頃

合格者一覧表を(財)建築技術教育普及センター支部の事務所に掲示するとともに合格者の受験番号を[\(財\)建築技術教育普及センターのホームページ](#)(<http://www.jaeic.jp>)に掲載します。